

# 日本鋼管病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

<b>本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。</b> <b>研究課題名</b> (研究番号)	膝前十字靭帯再建術後に再断裂予防リハを実施した者の片脚着地動作の経時的な変化の解明 202116
<b>当院の研究責任者</b> (所属)	大見 頼一 リハビリテーション技術科 副科長
<b>他の研究機関および各施設の研究責任者</b>	弘前大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座 津田英一教授
<b>本研究の目的</b>	本研究の目的は、膝前十字靭帯再建術（ACLR）後に再断裂予防リハビリを実施した者の片脚着地動作の経時的な変化と患側と健側の違いを明らかにすることである。
<b>調査データ</b> <b>該当期間</b>	2021年7月から2026年3月までに当院でACLRを施行し、スポーツ復帰を目指す患者
<b>研究の方法</b> (使用する試料等)	● 対象となる患者さま 上記期間内に当院で手術を施行したACL損傷患者 ● 利用する情報 カルテ診療録、等速性膝筋力、股関節外転筋力、片脚着地動作測定、
<b>試料/情報の</b> <b>他の研究機関への提供</b> <b>および提供方法</b>	共同研究機関である弘前大学津田教授とクラウド上で解析データを共有する
<b>個人情報の取り扱い</b>	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
<b>本研究の資金源</b> (利益相反)	日本学術振興会科学研究費
<b>お問い合わせ先</b>	電話： 044-333-5591 担当者： 大見 頼一
<b>備考</b>	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。 個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問合せ先までご連絡ください。